別紙３

令和5年度　指定管理者管理運営状況シート

施設名	旭川市近文市民ふれあいセンター	所在地	旭川市近文町15丁目
担当部局	福祉保険部長寿社会課	電話番号	0166-25-6457

指定管理者名	ニサカ･環境衛生指定管理者グループ	指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで
選定方法	■ 公募　□ 非公募	料金制度	□ 使用料　■ 利用料金　□ その他
業務内容	施設管理運営業務全般		

1　施設の概要

設置目的	高齢者の社会参加，生きがいづくり，市民の健康の維持増進及び世代間交流を促進し，福祉の増進に寄与するため設置する。			
設置根拠	旭川市近文市民ふれあいセンター条例			
設置年月日	平成8年8月30日		増改築	―
建設費(単位：千円)	（新築時）	1,825,798	（増改築時）	―
規模・構造等	敷地面積：15,687.31㎡　建築面積：2,574.99㎡　延床面積：3,399.67㎡ 構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造2階建 室名：高齢者交流センター（集会室，娯楽室，研修室1，研修室2，趣味の部屋，男女別浴室） 温水プール（25m×7コース，幼児用プール，ロッカールーム，高温室，トレーニングルーム），多目的ホール			
利用対象者	60歳以上の者及びその付添者，60歳以上の者と交流する催しに参加する者，それ以外の者			

2　収支状況（前年度繰越金等は含めない単年度の収支）

（単位：千円）

収支 ＼ 年度		R2年度（決算）	R3年度（決算）	R4年度（決算）	R5年度（決算）	R6年度（予算）	備考
収入	指定管理料	58,949	59,447	62,238	61,614	62,332	
	利用料金	11,445	11,495	13,457	15,031	15,609	
	その他	2,613	3,261	268	182		利息，イベント他（R2～R4は休業補償含む）
	合計(A)	73,007	74,203	75,963	76,827	77,941	
	使用料（市の収入）						
支出	人件費	22,162	22,197	22,462	24,247	24,205	
	維持管理費	16,189	16,719	18,005	20,474	20,033	消耗品費，光熱水費，修繕費等
	委託料	39,357	40,260	34,589	33,778	38,971	
	その他						
	合計(B)	77,708	79,176	75,056	78,499	83,209	
差引(合計(A)ー合計(B))		**▲ 4,701**	**▲ 4,973**	**907**	**▲ 1,672**	**▲ 5,268**	
自主事業	収入	34,160	38,223	36,807	39,078	38,098	
	支出	30,761	33,600	37,548	37,381	32,831	
	差引	**3,399**	**4,623**	**▲ 741**	**1,697**	**5,267**	

3　利用状況

内訳 ＼ 年度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込み）	備考
総利用件数（単位：人）		76,735	76,075	92,978	100,675	95,760	
	うち免除利用分						
	うち減額利用分						
各室利用率	温水プール	100%	100%	100%	100%	100%	
	多目的ホール	100%	100%	100%	100%	100%	
	集会所	68%	69%	70%	70%	65%	
	娯楽室	51%	51%	52%	51%	51%	
	趣味の部屋	40%	43%	40%	41%	40%	
	研修室1	38%	39%	45%	45%	45%	
(単位:%)	研修室2	38%	36%	33%	35%	35%	

4　利用者ニーズの把握

	実施回数	実施期間	回答数
アンケート調査	0　回	年　月　日　～　年　月　日	0　件
	実施していない場合の理由	令和3年度は，年度末にアンケートを実施した。来客人数に対し回答数が少ないのではないかと感じ，翌年度は1か月時期を変更したが回答数に大きな変動はなかった。今年度は，教室に新たに通う人が増える年度始めにアンケートを取ることで，回答数が増加し様々な意見がきけるのではないかと考え変更した。	
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	1　個所	令和5年4月1日　～　令和6年3月31日	3　件
その他の方法	方法及び内容	指導員，監視員，受付等利用者の対応している職員が随時意見を聞いているほか，ホームページの問い合わせフォームからも受付ている。	
	実施日・回数等	随時	

利用者からの主な意見・要望等	対応状況
プールトイレ洗面台にタオルを設置してほしい。	プール男女トイレ洗面台にタオルを設置。
プールトイレの便座の壁にタオル掛けを設置してほしい。	プール男女トイレにタオル掛けを設置。
2階ギャラリー長椅子を占有されて見ることができない。	ギャラリーの長椅子をガラスから離して設置。
プール2レーンと3レーンの境目の段差のシートを張り替えてほしい。	教室使用レーンを変更して対処。

5　サービス向上及び利用者増に向けた取組，業務改善，経費削減などの取組（自主事業は次項に記載）

取組内容	実績・成果
既存の照明設備の不具合箇所をLED照明に交換。	僅かではあるが省エネルギー対策になった。
駐車場設置の大きな文字看板を更新した。	施設の環境整備並びに広告宣伝効果。
活動場所に困窮している営利目的の運動教室団体の受け入れ。	施設利用料の大幅な増加。
冬のイベントの日程が節分と重なったため豆まきを実施。	多くの子供連れの家族が楽しんだ。

6　自主事業（指定管理業務外の事業）

取組内容	実績・成果
年末，水泳受講者向けに日本水泳連盟泳力検定会を開催。	普段の教室で目標をもって練習に取り組むことができた。
SNSで動画広告を作成し，より分かり易く教室情報を発信。	新規利用者が増えた。
水泳教室二枠の時間帯を変更。	受講者が参加し易くなった。
夜間の時間帯に成人水泳を一クラス増設。	受講者の泳力に合わせて参加する教室を選んで頂けるようになった。

7　事故及び修繕の状況

項目	区分	ありの場合の内容・対応等
利用者の事故	□ あり ■ なし	鼻血や擦過傷，打撲等の軽い症状のものはありましたが，救急車を呼ぶほどの事故はありませんでした。
施設設備の故障・修繕	■ あり □ なし	自動火災報知設備受信機交換，男子採暖室ヒーターエレメント修繕，給湯・暖房真空ヒーター部品等修繕，多目的ホールLED照明交換修繕，裏駐車場側マンホール土台修繕工事，屋外蒸気埋設配管修繕，プール用具室ドア修繕，書面玄関自動ドア修繕，プール女子更衣室排煙窓修繕，プール強制シャワー修理，プール散水栓漏水補修，TV共聴設備・衛星放送修繕，裏玄関扉修繕，プール備品庫暖房PH給湯配管修繕

8 指定管理者の自己評価（1年間を総括して，取り組んだ内容と結果，今後の課題・方針など）

年間を通してコロナ禍前に戻すべくインスタグラムのCMや電柱広告の増設，駐車場の看板の更新など宣伝広告に今まで以上にコストをかけた。結果は当初の目標より利用人数，利用料金共に増加することができた。しかし，コロナ禍前と比較するとまだ9割程度しか回復しておらず，まだまだ進展の途中と判断しそれをモチベーションに行動に移す。反面，施設は老朽化による不具合が多発し，多額の予算を修繕費に費やしてしまった。また，既存の利用者の多くが70歳以上の年齢に達し，利用料金が5分の1に下がった為，増員のわりに増収の率が低い。今後を見据え若年層の開拓が喫緊の課題である。また，物価の高騰・人件費の上昇などから長年据え置いてきた自主事業の値上げも検討する余地があると考える。

9 実地調査の実施状況

調査の種類	定期調査 ・ 随時調査 ・ その他	実施年月日	
主な調査項目 委託業務や施設設備修繕の施設管理面，利用者ニーズ対応等の施設運営面について，仕様書に示す業務の実施状況について，必要に応じて調査。		調査結果・特記事項 適正に業務が遂行されている。	
実施していない場合の理由			

10 施設所管課の評価

項目	評価	説明
法令等の遵守	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	関係法令等を遵守した管理運営がなされている。
職員配置等	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	業務を円滑に遂行できる人員配置がなされている。
指定管理業務の実施状況	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	滞りなく行われている。
自主事業の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要　□ 実施していない	適正に行われている。
利用者対応及びニーズの把握・対応	□ 水準を上回っている　□ 水準どおりである ■ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	アンケート調査がなされていないが，利用者のニーズを把握し，適切に対応している。
サービス向上への取組（自主事業含む）	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	各種宣伝広告等により集客を図り，利用者に対して親切・丁寧な対応を心がけている。
個人情報の保護	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	個人情報は適切に保護されている。
情報公開への対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	情報公開に適切に対応できる準備が整っている。
緊急時の対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	緊急時の対応は日頃から確認し，適切な対応をできるように心がけている。
経理事務の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	適切に行われている。